



民間企業との連携による政策イノベーション

取組事例集



山形県企画振興部

令和元年6月

1. はじめに

民間企業との連携の背景

行政

- 人口減少の進行、行政ニーズの多様化・複雑化、社会経済の目まぐるしい変化に伴い、将来を見据えた対応が急務
- 様々な課題に迅速・的確に対応するためには、行政だけの力だけでは限界がある

民間企業

- ✓ 地域社会への貢献により企業価値を高めたい！
- ✓ 行政との連携で新しいビジネスチャンスを開拓したい！

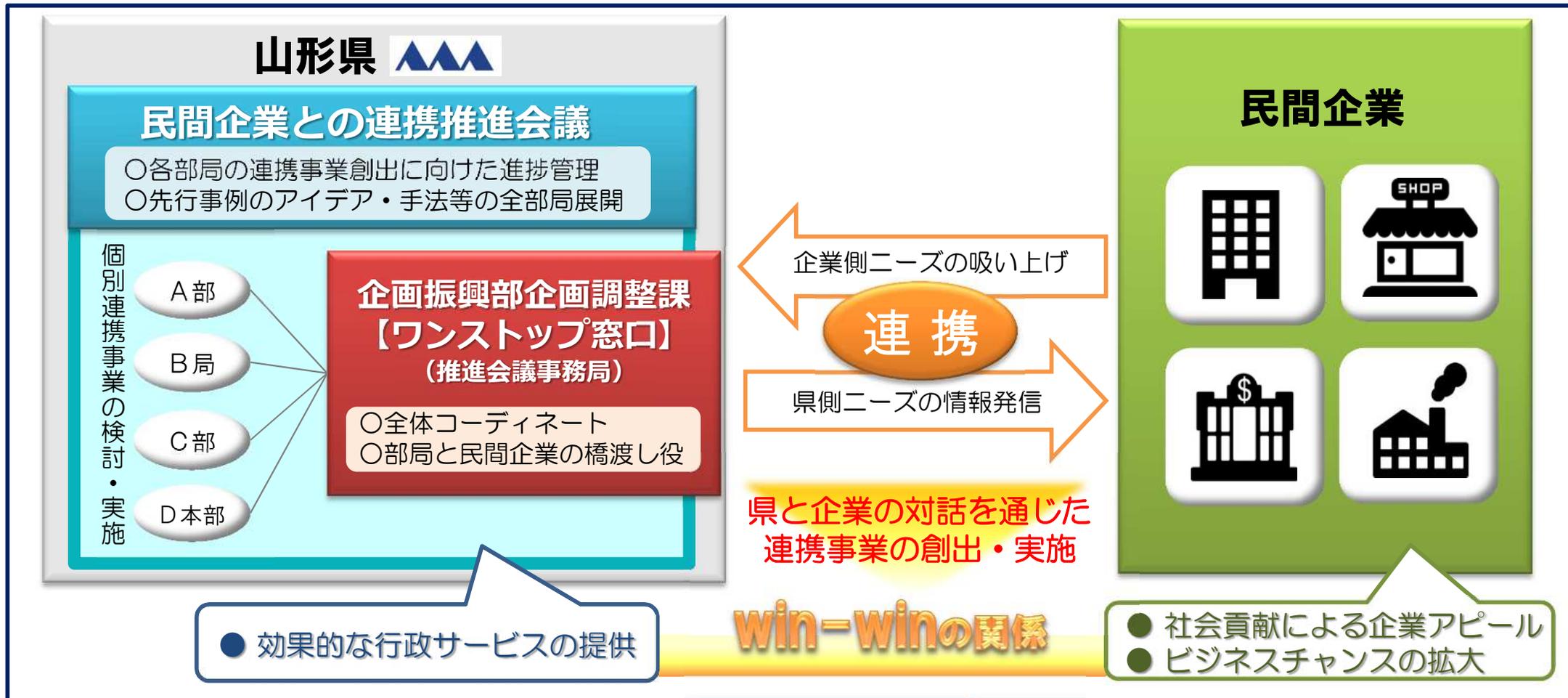


行政と民間企業が強かにタッグを組み、Win-Winの関係を築くことで、新たな価値を生み出し、社会課題の解決につなげていく

= **民間企業との連携による政策イノベーション**

民間企業との連携による政策イノベーション 全体概念図

- 平成30年9月に庁内に新たに「民間企業との連携推進会議」を設置し、全庁を挙げて民間企業と連携した取組みを推進
- 企画振興部（企画調整課）が民間企業と各部局との橋渡し役として、ワンストップ窓口機能を担う。



社会課題の解決

地域経済の活性化

県民目線のきめ細かなサービス

民間企業との連携の具体的な進め方

推進会議事務局がワンストップ窓口として、企業の皆様からの提案をお受けします。提案内容のうち、県の行政課題に沿うものについては、担当部局と調整し、打合せの場を設定するなど、取組みの実現に向けてコーディネートとしてまいります。



連携推進に当たって考慮する視点

①対等・対話の視点

対等なパートナーとして対話を行い、信頼関係を築きます

③公平性確保の視点

県ホームページでの情報提供を含め、全ての企業に提案の機会を確保します

②相互メリットの視点

行政、企業双方のメリットを見出し、Win-Winの関係を目指します

④アイデア保護の視点

事業の検討段階における企業の独自のアイデアは保護します

連携協定の締結について

連携事業の実施に当たり、必要に応じて包括連携協定や、個別連携協定を締結する場合があります

• 包括連携協定 …事務局(企画調整課)が調整のうえ締結

県政の幅広い分野において包括的な連携を目的に締結するもの

〔参考〕これまでの締結状況 (※()内は協定締結日)

- ①セブン-イレブン・ヨークベニマル (H20.10.8)
- ②イオン (H22.10.5)
- ③ローソン (H22.11.8)
- ④ファミリーマート (H24.2.17)
- ⑤地域金融機関 (山形銀行、荘内銀行、きらやか銀行) (H27.7.30)
- ⑥信用金庫 (県信用金庫協会、山形・米沢・鶴岡・新庄信金) (H27.12.25)
- ⑦第一生命 (H28.2.22)
- ⑧東京海上日動火災保険 (H28.3.7)
- ⑨あいおいニッセイ同和損保 (H29.8.28)
- ⑩モンベル (H30.5.9)
- ⑪キューピー (H31.2.12)
- ⑫日本生命 (H31.2.27)

• 個別連携協定 …担当部局が調整のうえ締結

「森づくり活動」や「不法投棄の監視」、「地域の見守り」など個別分野での連携を目的に締結するもの

2. 民間企業との連携による政策イノベーション事例

（「民間企業との連携推進会議」立上げ後に事務局が調整のうえ、企業と協議し、実現した主なもの）

掲載順

- ①分野別（Ⅰ～Ⅴ）
- ②分野ごとの項目別（（１）～（２））
- ③取組みの実施時期

I 健康増進に関する取組み

(1) 食生活の改善

置賜総合支庁 × イオン 

県民の野菜摂取量の増加

- 県民の野菜摂取量の増加を目的に、置賜保健所（県置賜総合支庁）とイオンが連携し、同保健所が作成した「電子レンジらくらく献立集」、「野菜まるごとレシピ集」をもとに持帰り用レシピカードを作成し、イオン米沢店の生鮮食品売場に設置。
- 「電子レンジらくらく献立集」(H24)、「野菜まるごとレシピ集」(H26)
- … 同保健所が米沢栄養大学（当時は米沢女子短期大学健康栄養学科）の助言のもと作成。



レシピカード



レシピカード設置の様子



イオン米沢店
 ≪設置期間≫H31.1～
 ≪レシピ食材の例≫
 大根、ピーマン、きのこなど

I 健康増進に関する取組み

(1) 食生活の改善

村山総合支庁 × キューピー



地域農産物の消費拡大と県民の健康づくり

- 地域農産物の消費拡大や県民の健康づくりを目的に、県村山総合支庁とキューピーが連携し、新メニュー「やまがた地鶏のベジコンボ」を開発。期間限定で同総合支庁内食堂で提供。
「やまがた地鶏のベジコンボ」… やまがた地鶏（大江町）、秘伝豆（寒河江市）、イタリア野菜（河北町）を使用。
ドレッシングは7種類からお好みで選択可能。



「やまがた地鶏のベジコンボ」



期間中の食堂内のデコレーション



やまがた地鶏

村山総合支庁食堂「やまがた地鶏のベジコンボ」
《提供期間》 H31. 2. 4~2. 8
《1食あたり》700円（税込）、約450kcal
《提供期間計》
提供食数：237食
ドレッシング使用量：約9.6ℓ（⇒約41ml/食）
※当初1日30食限定⇒好評につき50食に見直し

Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み (1) 食育の推進

農林水産部 × キューピー



本県の食と農の魅力発信・食育の意識醸成

- 「やまがた食育県民大会」において、キューピーが食育実践活動の事例を紹介するとともに、マヨネーズづくりの実演・試食を実施。試食ではG1山形セルリー等を使用するなど、県産農林水産物の理解を促進。
- 今後、野菜収穫体験とマヨネーズづくりの実演をセットにした、子どもたちが野菜好きになれるよう、幼稚園・保育園での親子食農体験教室等を開催予定。



活動事例紹介の様子



マヨネーズづくりの様子



山形セルリー

「やまがた食育県民大会(2018)」

《日時》H30. 11. 20

《場所》パレスグランデール(山形市)

《参加者》

農林水産業関係者、食品産業関係者、
教育関係者、一般県民など約120名

Ⅱ 産業振興・経済活性化に関する取組み (2) 中小企業の振興

商工労働部 × 日本生命



中小企業の事業承継の推進

- 中小企業の事業継承を推進するため、日本生命が主催する「経営承継セミナー」（県内3箇所で開催）を県が後援。



セミナーの様子(置賜地域)



セミナーの様子(庄内地域)

会社を強くしていきたいとお考えの経営者
経営承継を控えていらっしゃる経営者必見！

■ 次のようなことにご興味を持つ経営者様にご参加いただきたいセミナーです ■

- ・株式移動や後継者教育など、経営承継に本腰を入れて取り組みたい。
- ・自社の50年後の株主構成を考えたい。
- ・経営承継について他社の事例や最近の動向を知りたい。
- ・新しい事業承継税制に関心がある。
- ・親族外承継を検討している。

セミナーチラシイメージ

セミナー開催実績		
R1. 6. 12	置賜地域	6名出席
R1. 6. 14	庄内地域	11名出席
R1. 6. 26	村山・最上地域	10名出席

Ⅲ くらしの安全・安心に関する取組み

(1) 犯罪被害・交通事故の防止

警察本部 × 日本生命



特殊詐欺被害防止、交通事故防止活動

- 警察本部と日本生命が連携し、特殊詐欺の犯罪被害防止、住宅等の施錠意識の醸成、交通事故防止、夜光反射材の着用促進等に関するチラシを制作し、同社営業職員を通じて顧客へ配布。

特殊詐欺(うそ電話詐欺)の被害にあわないために
プロの犯罪組織とは話さない
撃退3か条

番号通知サービス

非通知の電話には出ない

自動通話録音機

犯人は録音されることを嫌がる

留守番電話に設定

内容を確認してから電話に出る

犯人の電話に出ないで詐欺防止
 山形県警察本部 生活安全企画課 #9110

警察からの安全安心情報をメールで受信しよう!
やまがた110ネットワークの登録は右のQRコードを読み込んで空メールを送信

災害からあなたと家族を守るために
率先して避難しましょう

「緊急連絡メールで避難勧告が伝えられたが、我が家は大丈夫と思っていた。避難しようとしたときには外は濃霧で逃げられなくなっていた。」

※ 昨年の西日本豪雨で被災した方のコメントです。

人には、自分にとって都合の良い情報を重視したり、過小評価したりしてしまう傾向があります。
 例えば、災害などの危険が目の前に迫っていても、「自分は大丈夫」「まだ安全」などと思い込んでしまうことがあります。
 結果として、逃げ遅れて命を落としてしまう人もいます。
 災害から生き残るためには、自分で考え、**率先して避難することが大事です。**

戸締まりはしていますか?
窃盗、強盗、性犯罪の凶悪犯は無締まり家庭をねらっています
大切な家族と財産を守りましょう

警察からの安全安心情報をメールで受信しよう!
やまがた110ネットワークの登録は右のQRコードを読み込んで空メールを送信

夜光反射材

こんなにめだつて、知っていますか?

反射材なしの場合

反射材ありの場合

夜間の歩行者死亡事故
夜光反射材着用者 0%
(平成26年から30年までの5年間)

夜光反射材で命を守りましょう

夜光反射材は、お近くのホームセンター、100円ショップなどでお求めください。

山形県警察

H31.4以降、同社県内18拠点の営業職員が県民へ配布

- ・4月～ 特殊詐欺被害防止
- ・6月～ 交通事故防止
 (夜光反射材の着用促進)、
 住宅侵入窃盗防止
 (施錠意識の醸成)、
 災害時の避難

特殊詐欺被害防止チラシ

施錠意識啓発チラシ

夜光反射材啓発チラシ

IV 地域活性化に関する取組み

(1) 移住定住の推進

企画振興部 × 第一生命



移住希望者に“山形での暮らし”をイメージしてもらう

- 移住希望者に山形での暮らしについて生活収支を含めた実際のイメージを持ってもらうため、第一生命及び同経済研究所と連携し、山形と首都圏とのライフスタイル比較シミュレーションを作成。
- 「やまがた暮らしライフプランセミナー～そうだライフプランを相談しよう～山形県×第一生命」を開催。同経済研究所のファイナンシャルプランナーが講師となり、上記シミュレーションを活用した講座を実施。



シミュレーションイメージ

12.16(日)16時30分～山形暮らしライフプランセミナー

そうだ、ライフプランを相談しよう

山形県 × 第一生命

「山形での生活費は・・・」「住宅は・・・」皆さんの田舎暮らしの疑問にお答えします！

田舎暮らしの「お金」のあれこれ

やまがた暮らしライフプランセミナー

【日時】12月16日(日) 16:30～18:30

【会場】ふるさと回帰支援センター セミナールーム 車庫交通会館4階 (県庁裏手やまがた美術館の隣)

TEL: 023-630-3083

セミナーチラシ



セミナーの様子

「やまがた暮らしライフプランセミナー」
 ≪日時≫H30. 12. 16
 ≪場所≫ふるさと回帰支援センター（東京都千代田区）
 ≪参加者≫移住希望者など約8名

IV 地域活性化に関する取組み

(1) 移住定住の推進

企画振興部 × セブン-イレブン・ジャパン

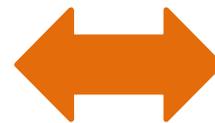


移住希望者への就職支援

- 移住希望者の仕事の確保に資するため、山形県の移住推進交流ポータルサイトとセブン-イレブンジャパンが開設しているU・Iターン者向けの独立開業支援のためのホームページとの相互リンクを実施。



セブン-イレブン・ジャパン
「移住希望者 独立支援制度」HP



R1.6.3~
相互リンク



山形県 移住交流ポータルサイト
「すまいる山形暮らし情報館」

IV 地域活性化に関する取組み

(2) 山形が誇る自然資源の魅力向上

県土整備部 × サイネックス 

やまがたの誇れる景観の魅力発信

- 山形県内の美しい景観を選定した『「やまがた景観物語」おすすめビューポイント53』のPR動画をサイネックスのご当地動画ポータルサイト「わが街プロモーション」に掲載し、連携して発信。



サイネックス「わが街プロモーション」
「やまがた景観物語」PR動画



「わが街プロモーション」自治体の「ご当地動画」を一同に閲覧できるご当地動画専用ポータルサイト。SNS (twitter、facebook) で動画共有が可能。



「やまがた景観物語」
おすすめビューポイント



IV 地域活性化に関する取組み (2) 山形が誇る自然資源の魅力向上

環境エネルギー部 × あいおいニッセイ同和損保

あいおいニッセイ同和損保
MS&AD INSURANCE GROUP

「やまがた百名山」の登山環境整備

- あいおいニッセイ同和損保からの寄付を財源とし、「やまがた百名山」に選定された身近な里山の登山道の刈払いや、簡易看板の設置等を行う地元団体に対して、経費を助成。



「やまがた百名山登山環境整備」寄付金目録贈呈式の様子
(毛利山形支店長×吉村知事)



刈払い前



刈払い作業



刈払い後

「やまがた百名山登山環境整備」寄付金目録贈呈式

《日 時》 平成31年2月14日（木）10:45～

《内 容》 山形県が取り組む「やまがた百名山」の登山環境整備に対する寄付

《寄附額》 20万円

V 県政PR・行政サービス向上

(1) 県政情報の発信

置賜総合支庁 × 第一生命



地域に密着した安全・安心に関わる情報の効果的な発信

- 第一生命と連携し、地域の身近なところで起きている消費生活問題等を周知するチラシを営業職員から配布のうえ、話題提供や補足説明を行っていただくなど、地域住民に対するきめ細やかな情報発信を実施。

置賜消費生活センターニュース 3月号

平成31年3月1日 置賜総合支庁総務課(置賜消費生活センター)発行

警察官や自治体職員を名乗る 不審な電話に注意してください

山形県内において、警察官や自治体の職員などを名乗る不審な電話が増えています。電話の内容は、「暴力団を捕まえたところ、あなた名義の通帳を持っていました」「押取品の中にあなたの名前がありました」「あなたの個人情報が出ています」などというものです。先月には、米沢市内の男性がうそ電話詐欺で、1300万円をだまし取られる被害が確認されました。今後も同様の不審電話が発生する可能性がありますので、留守番電話機能を活用するなど、犯人の電話に出ないようにしましょう。



ひとことアドバイス

●犯人はプロの犯罪集団です。詐欺の手口を知っていたとしても、犯人と会話をしてしまうと言葉巧みに

只今、

生活安全情報 小国警察署刑事生活安全課から

最近、「訴状が提出された」などの身に覚えのない架空請求はがきが届く事案が発生しています。はがきの内容は「料金の未納により契約不履行となった」「訴状が提出された」「連絡がない場合は裁判所の許可を受けて給料及び不動産の差押えを執行する」などとなっています。問い合わせ先は、いかにも実在するような公的機関を騙っています。具体的には「地方裁判所管理局」などが見受けられますが、類似の名前も使っていることから、このようなはがきが届いた場合は警察に相談してください。



配布チラシのイメージ



外交員による配布イメージ

「置賜消費生活センターニュース」

平成30年12月号以降の号を500部印刷し、置賜管内の顧客への配布を依頼。
データは第一生命山形支社、印刷物は同米沢営業所とやり取りする旨を山形支社と確認。

お問合せ先

民間企業の皆様へ

山形県との連携に関して御提案いただける企業を募集しております。
まずは、御連絡ください。

【お問合せ窓口】

○担 当：企画振興部企画調整課 調整担当

○電 話：023-630-3356

（月曜～金曜（年末年始、祝日を除く）8:30～17:15

○メール：chosei@pref.yamagata.jp